

気道異物除去法

～ 適切な処置の第一歩は、まず窒息に気がつくこと ～

- ・顔色が悪い
- ・声が出せない
- ・息ができない



窒息の可能性！

- ・強い咳をさせる
- ・喉が詰まったか尋ねる

窒息のサイン

気道閉塞のために呼吸ができないことを周りに伝える方法

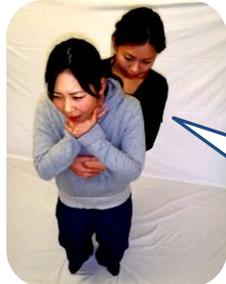


反応がある場合 ～成人・小児～

腹部突き上げ法

※妊婦や高度肥満者には行わない！

※内臓を痛める可能性があるため、実施後は、医師の診察を受けさせること！



すばやく手前上方に向かって圧迫す

背部叩打法



力強くたたく

反応がある場合 ～乳児～

背部叩打法



力強く数回連続してたたく

胸部突き上げ法(胸骨圧迫と同じ要領)



力強く数回連続して圧迫する

※ 背部叩打法と胸部突き上げ法を数回ずつ交互に行う

※ 乳児では、成人と異なり、腹部突き上げ法は行わない

反応がなくなった場合

～成人・小児・乳児 共通～

心停止に対する心肺蘇生の手順を開始する

異物が見えた場合は、それを取り除く。

見えない場合は、

※やみくもに口の中に指を入れて探らない

※異物を探すために胸骨圧迫を長く中断しない

止血法

直接圧迫止血法

出血部位を確認し、ガーゼやハンカチ、タオルなどを重ねて出血部位にあて、その上から圧迫して止血を試みる。



出血部位を確実に押さえることが重要

感染から身を守ろう

傷病者の血液に触れると感染症を起こす危険性があります。



ビニール袋などを手袋の代わりに使用